

 株主・投資家のみなさまへ

第79期 報告書

平成18年3月1日から平成19年2月28日まで

イズミヤ株式会社



■ TOP MESSAGE

株主のみなさまへ ……01

■ Izumiya TOPICS

イズミヤトピックス ……03

■ Izumiya ENVIRONMENTAL REPORT

環境活動 ……07

■ Izumiya GROUP

イズミヤグループの事業 ……08

■ FINANCIAL REPORT

決算概要(連結) ……09

決算概要(単体) ……11

■ STOCK INFORMATION

株式の状況 ……13

■ PROFILE

会社概要 ……14

■ INFORMATION

株主インフォメーション…15

株主のみなさまへ

平成19年5月

取締役社長 林 紀男



株主のみなさまには、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。ここに当社グループ第79期（平成18年3月1日から平成19年2月28日まで）の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

スーパーセンターを積極出店

業績全般の概況

当期は、戦略業態として位置付けておりますスーパーセンターを積極出店するとともに、関西を中心としてスーパーマーケット、GMS（ゼネラルマーチャングाइズ・ストア）の3業態を展開いたしました。

既存店におきましては、変化するマーケットに対応するために6店舗を改装いたしました。健康志向を意識した商品の品揃え強化や、お客様の新しいニーズに対応するために、より付加価値の高い商品の品揃えを拡充したことなどにより購買単価は昨年を上回りました。

当社グループにおいては、イズミヤカード(株)が「スーパーセンター」の多店舗化によりカード会員を拡大するとともに、警備・建物総合メンテナンス等の事業会社の日泉総合管理(株)や清掃・クリーニング・リサイクル事業会社のマバ(株)がグループ外からの業務受託を積極的に推進いたしました。

これらの結果、連結業績は、営業収益3,788億92百万円（前期比3.2%増）、営業利益77億11百万円（前期比7.1%増）、経常利益66億88百万円（前期比4.3%増）、当期純利益22億37百万円（前期比57.1%増）となりました。

当期におきましては、期末配当金として1株当たり普通配当6円とし、年間配当金は、中間配当金の6円を含め、1株当たり普通配当12円とさせていただきます。

店舗政策

平成18年3月にスーパーセンター業態の4号店となる神戸ポートアイランド店（神戸市）、4月に5号店となる神戸

玉津店（神戸市）を出店いたしました。スーパーセンターにつきましては、当社の戦略業態と位置付け、今後も多店舗展開を進めてまいります。

スーパーマーケット業態につきましては、直営の「デイリーカーナートイズミヤ」店舗について、平成18年11月に鶴越町（ひよどりごえちょう）店（神戸市）、12月に門真南店（大阪府）を出店いたしました。共に店舗面積450坪をモデルとしながらも、各地域の特性やお客様のニーズに合わせた品揃えを追求し、地域密着度を高めた店づくり、売場づくりを図っております。

GMS業態につきましては、平成18年11月にハーバーランド店（神戸市）を出店いたしました。都市中心部に位置する当店では団塊ジュニア世代をメインターゲットにした売場づくり、店づくりに取り組むとともに、都市中心部の商圈特性や顧客ニーズに対応する都心型GMSモデルの確立に取り組みしました。一方、既存店を活性化するために、地域特性や競合環境等、マーケットに対応した改装を積極的に実施いたしました。平成18年3月に板橋店（東京都）、4月に津高店（岡山県）、5月に伏見店（京都市）、6月に河内長野店（大阪府）、7月に大久保店（京都府）、10月に千里丘店（大阪府）を改装いたしました。

商品政策

当社のプライベートブランド「good-i」は、食料品、衣料品、住居関連品を合わせた取扱い品目数の合計が1,994品目で、その売上高構成比は7.0%となりました。商品開発にあたっては、味や素材にこだわり、「ええもん安い」に基づく活動を展開いたしました。また、お客様のご意見を定期的にまとめて、

商品の改善とより良い商品の提供に努めております。

ダッシュ120計画と グループ力強化

当社グループは、平成18年度から新3ヵ年計画「ダッシュ120計画」をスタートさせ、全従業員の力を結集し、営業改革と業務改革、企業風土改革を進めております。グループ事業につきましても、各社において積極的な事業展開により収益向上を目指し、グループ収益力向上に努めてまいります。

関係会社各社は連結利益の向上を目指し、グループの経営資源をこれまで以上に広範囲かつ効果的に活用していくことが課題であると考えております。「ダッシュ120計画」におきましては、関係会社をイズミヤ本体に対する第2のプロフィットセンターと位置付けて明確な利益目標を設定し、その達成に向けて各社が外販強化や新規事業に取り組んでおります。

グループ事業強化

カジュアルファッションのスペシャリティチェーンを目指す㈱テンファッションズは、当期に12店舗を出店いたしました。内、11店舗を当社グループ外に出店いたしました。

書籍・雑誌等の販売会社のアミーゴ㈱は、店舗面積に応じた店舗モデルを確立し、当期にはブルメール舞多間店（神戸市）を始め、当社グループ外に5店舗を出店いたしました。これにより店舗数は57店舗となり、内、当社グループ外店舗数は20店舗となっております。また、平成18年7月より全店が「e-hon」加盟店となり、イン

ターネットでの書籍注文の取扱いを開始し、お客様の幅広いご注文に速やかに対応できる体制を構築しております。

飲食事業会社の㈱サンローリーは、「茶房 ひまわり」等の独自ブランド店舗に加え、「ミスタードーナツ」などのマルチFC事業会社として更に事業規模の拡大を図っております。当期は、7店舗を出店し、内、5店舗を当社グループ外に出店いたしました。また、「ポポラマーマ」および「おおがまや（たこ焼き）」の関西地区におけるサブ・フランチャイザー権を取得、今後はフランチャイザーの機能を果たしながら新たな事業拡大を図ってまいります。

イズミヤカード㈱は、イズミヤカード会員の募集活動を推進し、その会員数は923千人となりました。キャッシング事業においては、カード会員様の更なる利便性の向上を図るため、平成18年6月より新たにイオンクレジットサービス㈱、㈱クレディセゾン、ポケットカード㈱のATMが利用可能となり、全国で約10万台のATMでキャッシングの利用が可能となりました。また、平成19年2月1日からはオリックス・クレジット株式会社とローンカードの業務提携を行い、低金利のローン専用カード「IZC VIP LOAN CARD」の取扱いを開始いたしました。保険代理店事業においては、イズミヤ店舗の来店客をターゲットにした保険ショップの展開を行っており、当期は神戸玉津店、寝屋川店、河内長野店にオープンし、現在14店舗で営業活動を行っております。

イズミヤ式カイゼン

業務改革

激しい出店競争により、業界全体が

単位面積当たりの売上高を低下させています。また、パートタイマーの厚生年金等の適用拡大の動きや最低賃金の引き上げが議論されるなど、今後、企業の人件費が増加することも予想されます。このような状況の中、事業を更に発展させるために、費用構造の改革や作業改革を大胆にスピードをもって進めていくことが課題であると考えております。この課題に対応するため、営業本部内に業務改善室を設置し、スリムな体質作り、コスト改革、人時生産性の向上に取り組んでおります。

当期は現場からのボトムアップ活動として従来から取り組んでおります「働き方改革」を更に深化させた「イズミヤ式カイゼン」に取り組んでおります。これはモデル店を設定し、現場から提案された「作業改善案」と、業務改善室を中心に調査した「稼働分析」、「作業測定」の結果を分析して「稼働計画書」を作成、その運営モデルを全店に水平展開することで、改善効果を高めようとするものです。当期は惣菜加工場の作業改善に取り組んでまいりました。

また、システムの活用による生産性向上を目的として、「自動補充システム」の適用範囲拡大による発注人時の削減や、携帯端末の新規導入による各種伝票の起票に係る人時削減などに取り組まれました。更に平成19年3月よりセルフチェックアウトレジを大久保店（京都府）に初導入し、レジ要員の削減に向けた取り組みにも着手いたしております。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



Izumiya TOPICS

イズミヤトピックス



「近隣ライフスタイルセンター」がコンセプト

平成18年11月 ハーバーランド店オープン!!



ハーバーランド店(神戸市)



平成18年11月22日(水)、神戸らしい店づくりを合言葉に、ハーバーランドの商業施設「Ha・Re (ハレ)」内にハーバーランド店を開店いたしました。

ファッション性の高い商業施設でありながら、当店は、デイリーユースな商品を総合的にリーズナブルかつ高感度な商品を提供する「近隣ライフスタイルセンター」をコンセプトにしております。

神戸のお客様にご満足いただけるような店づくりを第一に、観光目的のお客様にもお買い求めいただけるような、楽しく買いやすい店づくりに努めてまいります。

Topics 食育・健康的な食生活をライフスタイルとして提案

平成18年11月 鶴越町店オープン!!

平成18年11月29日(水)、神戸市兵庫区にデリーカーナートイズミヤ鶴越町店を開店いたしました。「食育・健康的な食生活をライフスタイルとして提案できる店づくり」をコンセプトに、日々の暮らしに必要な商品から地場商品、高齢者対応の品揃えを図り、生活便利店として地域一番店を目指し取り組んでおります。

生鮮売場では、JA六甲等の地場野菜や「神戸旬菜」ブランドとして特別栽培農作物を取り扱うほか、播州地鶏や三田屋総本店等の地場商材を多数品揃え、また、明石、淡路島を中心に新鮮な地場鮮魚をご提供しております。

▼鶴越町店(神戸市)



Topics お客様からの笑顔をいっぱいもらいたい

平成18年3月 スーパーセンター神戸ポートアイランド店オープン!!



▲神戸ポートアイランド店(神戸市)

平成18年3月1日(水)、スーパーセンター4号店として、神戸空港近くの神戸市中央区に神戸ポートアイランド店を開店いたしました。

神戸という地で、「お客様からの笑顔をいっぱいもらうこと」を店方針に掲げ、お客様の生活場面に合った品揃えに努め、地域の皆様に親しまれる店づくりを目指してまいります。

Topics お客様に信頼され、頼りにされる店づくり

平成18年4月 スーパーセンター神戸玉津店オープン!!

平成18年4月7日(金)、スーパーセンター5号店として、神戸市西区に神戸玉津店を開店いたしました。イズミヤスーパーセンターの業態拡大に向け、「お客様に信頼され、頼りにされる店づくり」の方針のもと、普段の生活に十分満足していただける店づくりを目指してまいります。

神戸玉津店(神戸市)▶





Izumiya TOPICS

イズミヤトピックス



食に関する情報を発信できる店を目指して

平成18年12月 デイリーカナートイズミヤ門真南店オープン!!

平成18年12月12日(火)、フレスポ門真南内にデイリーカナートイズミヤ門真南店を開店いたしました。食料品、住居関連品とも普段の暮らしの場面に満足していただける品揃えの店、そして食に関する情報を発信できる店を目指して取り組んでまいります。



▲ 門真南店 (大阪府門真市)



こだわりの食品コーナーやDHC化粧品カウンセリングコーナーも

平成18年10月 千里丘店リニューアルオープン!!

千里丘店 (大阪府吹田市)



今回の改装では、食料品売場の面積を拡大し品揃えを充実させました。ベーシック商品のエブリデー・ロー・プライスを強化すると共に、有機野菜、輸入菓子、人気専門店の洋生菓子等こだわりのコーナーを導入しました。また、ビューティー・ヘルス売場にはイズミヤ初出店となるDHC化粧品カウンセリングコーナーを設置いたしました。





オーストラリアビジネスアワード2006を受賞しました!

当社グッドアイ商品で「オーストラリア」を産地ブランドとして積極的にアピール



衣料品では、オーストラリアの農場や団体と取り組み、オーストラリア綿を使ったグッドアイ商品を積極的に展開してまいりました。この取り組みに対し平成18年11月に、栄えあるオーストラリアビジネスアワードを受賞いたしました。

この賞は、オーストラリアの産業振興に著しく貢献し

た企業や団体に贈られるもので、今回当社が「オーストラリア」を産地ブランドとして積極的にアピールした点が評価され、受賞の運びとなりました。

今後もオーストラリアとの結びつきを深め、今期は綿に加えて、産出量世界一のオーストラリアメリノウールにも取り組んでいく予定です。



健康メニューコンテストの実施

府民の健康づくりを支援「健康おおさか21」の活動に参画

当社では平成17年6月より、大阪府が府民の健康づくりを支援するために推進している「健康おおさか21」の活動に参画しております。

当時はチラシでの健康メニューレシピのご提案や、健康メニューコンテストの実施、さらには健康に配慮した弁当やサラダのオリジナル商品の開発を行うなど、独自の取り組みを積極的に推進いたしました。

▼「第4回旬の野菜メニューコンテスト」大賞受賞作





レジ袋削減への取り組み

光風台店、桂坂店にてレジ袋有料化スタート



光風台店(大阪府)

資源の節約とさらなるゴミの削減のため、これまで無料配布していたレジ袋を有料化し、「マイバッグ持参運動」をさらに一歩進めて取り組んでまいります。

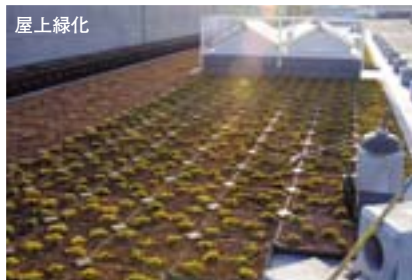
平成19年3月に光風台店（大阪府）、同4月に桂坂店（京都市）で開始した結果を検証した上で、他店への波及方法を検討してまいります。



神戸ポートアイランド店での取り組み

省エネ機器の導入とクリーンエネルギーの活用を推進

当社は、大気汚染の軽減を目的に、省エネ機器の導入とクリーンエネルギーの活用を推進しております。平成18年3月に開店いたしました神戸ポートアイランド店では、「エコ店舗の集大成」として最新の環境技術を取り入れました。省エネ機器として「コージェネレーションシステム」、クリーンエネルギーとして「太陽光発電装置」と「風力発電装置」を導入するとともに、屋外および壁面の緑化にも取り組んでおります。





Izumiyaya GROUP

イズミヤグループの事業

イズミヤ株式会社（当社）の営む事業は衣料品、食料品、ならびに、住居関連品の総合小売業であり、当事業を補足する、食品製造・販売事業、サービス事業、ファイナンス・保険事業、不動産事業、ホテル事業、旅行事業、文化・遊戯施設事業、飲食事業、専門店事業を営む各関係社があります。

関係会社各社は連結利益の向上を目指し、グループの経営資源をこれまで以上に広範囲かつ効果的に活用するため、グループ外への展開や新規事業の取り組みを推進しております。

今回は、その中からアミーゴ株式会社、株式会社カンソーおよびイズミヤカード株式会社をご紹介します。

書籍・雑誌の販売

アミーゴ株式会社



アミーゴ株式会社は、当期はブルメール舞多聞店（神戸市）を始め、グループ外に5店舗を出店いたしました。これにより、店舗数は57店舗となり、内グループ外は20店舗となっております。

また、平成18年7月より全店が「e-hon」加盟店となり、インターネットでの書籍注文の取り扱いを開始し、お客様の幅広いご注文に速やかに対応できる体制を構築しております。

設備保守管理警備

株式会社カンソー



日泉総合管理(株)、マトバ(株)、ならびに(株)イズミ総合サービスの3社は、平成19年3月1日付で合併し、新会社「株式会社カンソー」としてスタートいたしました。

この合併は、3社の機能を一体化させて経営の合理化を図ることでイズミヤグループの経営の効率化に資すると共に、総合メンテナンス事業としての専門性と規模を高めることで新しいビジネスチャンスを獲得することを目的として行いました。

顧客サービス

イズミヤカード株式会社



新貸金業法施行による金利引下げに対応すべくイズミヤカード会員の募集をさらに強化するとともに、加盟店の拡大や、VISA、JCB等のブランド付カードへの切替を促進し、クレジット事業の取扱高拡大を図ってまいります。



決算概要(連結)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 当連結会計年度 平成19年2月28日現在 | 前連結会計年度 平成18年2月28日現在 |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 56,065 | 56,848 |
| 現金及び預金 | 6,591 | 6,977 |
| 受取手形及び売掛金 | 7,915 | 11,518 |
| たな卸資産 | 26,042 | 24,308 |
| 前払費用 | 1,497 | 1,366 |
| 繰延税金資産 | 1,626 | 2,100 |
| その他 | 13,275 | 11,440 |
| 貸倒引当金 | △ 884 | △ 863 |
| 固定資産 | 208,281 | 200,320 |
| 有形固定資産 | 158,002 | 144,771 |
| 建物及び構築物 | 63,697 | 60,626 |
| 機械装置及び運搬具 | 1,065 | 1,330 |
| 器具及び備品 | 3,702 | 4,528 |
| 土地 | 89,371 | 78,133 |
| 建設仮勘定 | 166 | 152 |
| 無形固定資産 | 10,333 | 10,125 |
| 借地権 | 7,111 | 7,143 |
| その他 | 699 | 774 |
| 投資その他の資産 | 2,522 | 2,207 |
| 投資有価証券 | 39,944 | 45,424 |
| 敷金及び保証金 | 4,098 | 6,988 |
| 長期貸付金 | 30,357 | 33,520 |
| 繰延税金資産 | — | 671 |
| その他 | 1,950 | 787 |
| 貸倒引当金 | 3,657 | 3,588 |
| 繰延資産 | △ 119 | △ 132 |
| 社債発行費 | — | 11 |
| | — | 11 |
| 資産合計 | 264,347 | 257,180 |

| | 当連結会計年度 平成19年2月28日現在 | 前連結会計年度 平成18年2月28日現在 |
|------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 83,161 | 79,801 |
| 支払手形及び買掛金 | 24,638 | 25,770 |
| 短期借入金 | 24,608 | 35,359 |
| コマーシャルペーパー | 9,500 | 3,500 |
| 未払法人税等 | 2,569 | 1,343 |
| 未払消費税等 | 609 | 430 |
| 未払費用 | 5,771 | 5,771 |
| ポイントカード引当金 | 916 | 776 |
| 賞与引当金 | 1,262 | 1,341 |
| 役員賞与引当金 | 43 | — |
| 利息返還損失引当金 | 26 | — |
| その他 | 13,214 | 5,508 |
| 固定負債 | 74,709 | 71,228 |
| 社債 | 902 | 8,114 |
| 長期借入金 | 62,674 | 52,868 |
| 退職給付引当金 | 1,217 | 2,647 |
| 役員退職慰労引当金 | 226 | 421 |
| 預り保証金 | 7,186 | 7,164 |
| その他 | 2,500 | 13 |
| 負債合計 | 157,870 | 151,029 |
| 少数株主持分 | | |
| 少数株主持分 | — | 267 |
| 資本の部 | | |
| 資本金 | — | 39,066 |
| 資本剰余金 | — | 47,059 |
| 利益剰余金 | — | 18,923 |
| その他有価証券評価差額金 | — | 1,300 |
| 自己株式 | — | △ 466 |
| 資本合計 | — | 105,883 |
| 負債・少数株主持分及び資本合計 | — | 257,180 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 105,765 | — |
| 資本金 | 39,066 | — |
| 資本剰余金 | 47,060 | — |
| 利益剰余金 | 19,934 | — |
| 自己株式 | △ 295 | — |
| 評価・換算差額等 | 443 | — |
| その他有価証券評価差額金 | 443 | — |
| 少数株主持分 | 268 | — |
| 純資産合計 | 106,476 | — |
| 負債・純資産合計 | 264,347 | — |

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 |
|--------------|---------------------------|---------------------------|
| | 自平成18年3月1日 至平成19年2月28日 | 自平成17年3月1日 至平成18年2月28日 |
| 売上高 | 368,738 | 357,974 |
| 売上原価 | 255,864 | 249,589 |
| 売上総利益 | 112,873 | 108,385 |
| 営業収入 | 10,154 | 9,138 |
| 営業総利益 | 123,028 | 117,523 |
| 販売費及び一般管理費 | 115,316 | 110,323 |
| 営業利益 | 7,711 | 7,200 |
| 営業外収益 | 619 | 772 |
| 営業外費用 | 1,642 | 1,559 |
| 経常利益 | 6,688 | 6,413 |
| 特別利益 | 2,066 | 7,803 |
| 特別損失 | 4,254 | 11,164 |
| 税金等調整前当期純利益 | 4,500 | 3,052 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,334 | 853 |
| 法人税等調整額 | △ 96 | 762 |
| 少数株主利益 | 24 | 12 |
| 当期純利益 | 2,237 | 1,424 |

連結株主資本等変動計算書 (自平成18年3月1日 至平成19年2月28日)

(単位：百万円)

| | 株 主 資 本 | | | | | 評価・換算差額等 | | 少数株主 持 分 | 純資産合計 |
|--------------------------------|---------|--------|---------|-------|-------------|------------------|----------------|-------------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合 計 | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 前連結会計年度末残高 | 39,066 | 47,059 | 18,923 | △ 466 | 104,582 | 1,300 | 1,300 | 267 | 106,150 |
| 当連結会計年度中の変動額 | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △ 1,038 | | △ 1,038 | | | | △ 1,038 |
| 利益処分による役員賞与 | | | △ 39 | | △ 39 | | | | △ 39 |
| 当期純利益 | | | 2,237 | | 2,237 | | | | 2,237 |
| 自己株式の取得 | | | | △ 13 | △ 13 | | | | △ 13 |
| 自己株式の処分 | | 0 | | 185 | 185 | | | | 185 |
| 連結対象会社増加による変動額 | | | △ 149 | | △ 149 | | | | △ 149 |
| 株主資本以外の項目の当連結 会計年度中の変動額(純額) | | | | | | △ 857 | △ 857 | 1 | △ 856 |
| 当連結会計年度中の変動額合計 | — | 0 | 1,010 | 171 | 1,182 | △ 857 | △ 857 | 1 | 326 |
| 当連結会計年度末残高 | 39,066 | 47,060 | 19,934 | △ 295 | 105,765 | 443 | 443 | 268 | 106,476 |

損益計算書

(単位：百万円)

| | 当事業年度 | 前事業年度 |
|--------------|---------------------------|---------------------------|
| | 自平成18年3月1日 至平成19年2月28日 | 自平成17年3月1日 至平成18年2月28日 |
| 売上高 | 328,936 | 320,669 |
| 売上原価 | 247,230 | 240,680 |
| 売上総利益 | 81,705 | 79,989 |
| 営業収入 | 10,296 | 9,511 |
| 営業総利益 | 92,001 | 89,500 |
| 販売費及び一般管理費 | 87,545 | 84,737 |
| 営業利益 | 4,456 | 4,763 |
| 営業外収益 | 882 | 889 |
| 営業外費用 | 1,325 | 1,405 |
| 経常利益 | 4,012 | 4,246 |
| 特別利益 | 2,047 | 7,908 |
| 特別損失 | 4,219 | 10,926 |
| 税引前当期純利益 | 1,840 | 1,228 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,099 | 65 |
| 法人税等調整額 | △ 52 | 1,057 |
| 当期純利益 | 793 | 105 |
| 前期繰越利益 | — | 10,067 |
| 中間配当額 | — | 515 |
| 当期末処分利益 | — | 9,657 |

株主資本等変動計算書

(自平成18年3月1日 至平成19年2月28日)

(単位：百万円)

| | 株 主 資 本 | | | | | | | | 評価・換算差額等 | | 純資産 合計 | | |
|--------------------------|---------|-----------|------------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|---------|------------|----------------------------|-----------|-------------------|-----------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他 証券 評価 差額 金 | | 評価・換算 差額 等計 | |
| | | 資本 準備金 | その他 資本 剰余金 | 資本 剰余金 合計 | 圧縮記帳 積立金 | 特別償却 積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | | | | 利益 剰余金 合計 |
| 平成18年2月28日残高 | 39,066 | 31,069 | 15,980 | 47,049 | 5,048 | 1 | 9,657 | 14,707 | △ 433 | 100,390 | 1,285 | 1,285 | 101,676 |
| 当事業年度中の変動額 | | | | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △ 1,038 | △ 1,038 | | △ 1,038 | | | △ 1,038 |
| 積立金の取崩 | | | | | △ 1,278 | △ 1 | 1,280 | — | | — | | | — |
| 当期純利益 | | | | | | | 793 | 793 | | 793 | | | 793 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | △ 13 | △ 13 | | | △ 13 |
| 自己株式の処分 | | | 0 | 0 | | | | — | 151 | 151 | | | 151 |
| 株主資本以外の項目の当事業年度中の変動額(純額) | | | | | | | | | | | △ 865 | △ 865 | △ 865 |
| 当事業年度中の変動額合計 | — | — | 0 | 0 | △ 1,278 | △ 1 | 1,035 | △ 244 | 138 | △ 105 | △ 865 | △ 865 | △ 971 |
| 平成19年2月28日残高 | 39,066 | 31,069 | 15,980 | 47,050 | 3,770 | — | 10,693 | 14,463 | △ 295 | 100,284 | 420 | 420 | 100,705 |



株式の状況

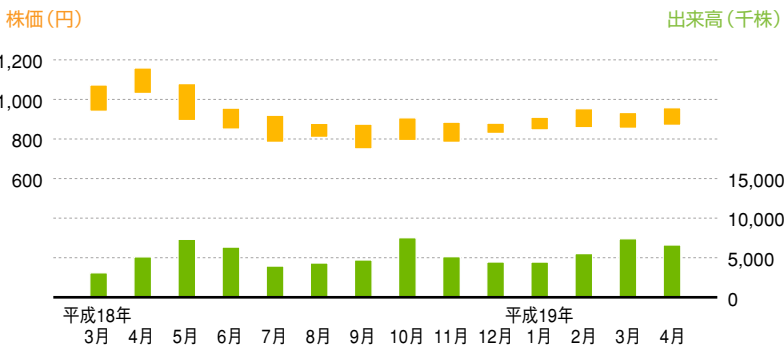
■ 株式事項 (平成19年2月28日現在)

発行可能株式総数 332,615,000株
 発行済株式の総数 87,291,365株
 株主数 6,586名

■ 大株主

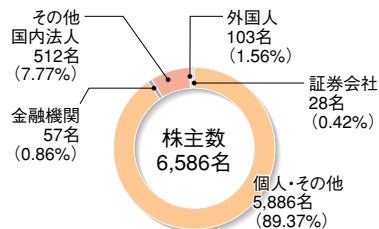
| 株主名 | 株式数 | 発行済株式数に対する 所有者株式数の割合 |
|----------------------------|---------|-------------------------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 7,615千株 | 8.72% |
| 日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 6,546千株 | 7.49% |
| イズミヤ共和会 | 4,379千株 | 5.01% |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4) | 4,163千株 | 4.76% |
| 株式会社サン・インベストメント | 4,019千株 | 4.60% |
| 和田 繁 | 2,903千株 | 3.32% |
| 株式会社三井住友銀行 | 1,900千株 | 2.17% |
| イズミヤ自社株投資会 | 1,661千株 | 1.90% |
| 三井生命保険株式会社 | 1,531千株 | 1.75% |
| 和田 昭 男 | 1,452千株 | 1.66% |

■ 株価チャート

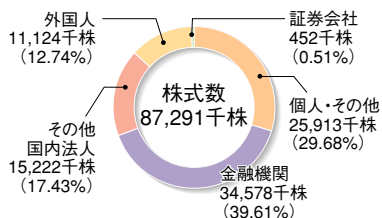


■ 株式分布状況

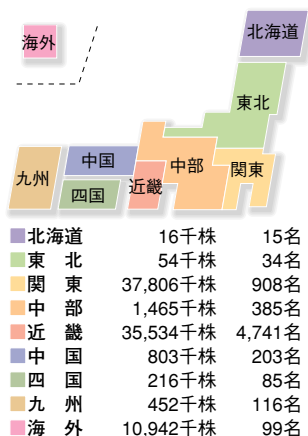
所有者別株主数



所有者別株式数



地域別分布状況





PROFILE
会社概要

■ 会社の概要 (平成19年2月28日現在)

| | |
|--------|---|
| 社名 | イズミヤ株式会社 |
| 本部所在地 | 大阪市西成区花園南1丁目4番4号 |
| 事業内容 | 衣料品、食料品、電器、家具、 レジャー用品、日用雑貨等の 総合小売業のチェーンストア |
| 創業 | 大正10年5月 |
| 設立 | 昭和27年4月 |
| 資本金 | 390億66百万円 |
| 株式市場 | 東京証券取引所、大阪証券取引所 |
| 店舗数 | 88店舗 |
| 従業員数 | 正社員 2,401名 パートタイマー 6,544名 (1日8時間換算による期中平均人員) |
| ホームページ | http://www.izumiya.co.jp/ |

■ 役員

| | |
|--------|-----------------|
| ※取締役社長 | 林 紀 男 |
| ※専務取締役 | 坂 俊 博 |
| ※常務取締役 | 太 田 信 夫 |
| ※常務取締役 | 浜 田 信 悟 |
| ※取締役 | 内 山 藤 雄 |
| ※取締役 | 加 藤 晴 也 |
| ※取締役 | 四 條 田 村 司 |
| ※取締役 | 和 西 庄 中 博 |
| ※取締役 | 取 締 役 西 田 崎 裕 三 |
| ※常勤監査役 | 司 馬 田 二 郎 |
| ※常勤監査役 | 荒 木 文 正 |
| ※監査役 | 村 上 村 真 一 |

(注) 1. ※印は、代表取締役であります。
2. 監査役西崎裕三、村上正巳および末村真一の3氏は社外監査役であります。

■ 店舗一覧 (平成19年4月30日現在)

| 地区名 | 都道府県名 | 店 舗 名 | | | | | |
|-----|-------|-------|-------|---------------|---------|---------|--------|
| 近 畿 | 大阪府 | 花園店 | 原山台店 | まるとく市場 幸田店 | 中百舌鳥店 | 稲田新町店 | |
| | | 淡路店 | 桑津店 | 南田辺店 | 山田西店 | 豊新店 | |
| | | 我孫子店 | 岸和田店 | 北助松店 | 庄内店 | 百舌鳥店 | |
| | | ※門真南店 | 住道店 | 若江岩田店 | 美加の台店 | 放出東店 | |
| | | 心齋橋店 | 松原店 | 平野店 | 天下茶屋店 | 枚方店 | |
| | | 西田辺店 | 茨木店 | 国分町店 | 泉北店 | くずはモール店 | |
| | | 久米田店 | 河内長野店 | 交野店 | 門真店 | 和泉府中店 | |
| | | 上新庄店 | 今福店 | 古市店 | 千里丘店 | 大東店 | |
| | | 東寝屋川店 | 泉佐野店 | 寝屋川店 | 上新田店 | 光風台店 | |
| | | 玉手店 | 西岸和田店 | 和泉中央店 | 阪和堺店 | 八尾店 | |
| | | ※細工谷店 | | | | | |
| | | 京 都 府 | 羽束師店 | 桂坂店 | 伏見店 | 大久保店 | 長岡店 |
| | | | 高野店 | 六地藏店 | フリス-京都店 | 白梅町店 | カナー洛北店 |
| | | | 八幡店 | | | | |

| 地区名 | 都道府県名 | 店 舗 名 | | | | | |
|-----|-------|---------------|-------|------|--------|------------------|--|
| 近 畿 | 兵庫県 | 尼崎店 | 浜田町店 | 小林店 | 多田店 | 昆陽店 | |
| | | 西神戸店 | 御影店 | 西脇店 | ※神戸玉津店 | ※神戸ポート アイランド店 | |
| | | ※ハーバー ランド店 | ※鶴越町店 | | | | |
| | | 奈良県 | 王寺店 | 学園前店 | 新大宮店 | 播磨神宮前店 | |
| | | 滋賀県 | 堅田店 | | | | |
| | | 和歌山県 | 和歌山店 | | | | |
| | | 関 東 | 千葉県 | 八千代店 | 検見川浜店 | | |
| | | | 茨城県 | 牛久店 | | | |
| | | | 栃木県 | 小山店 | | | |
| | | 中 部 | 東京都 | 板橋店 | | | |
| 岐阜県 | 真正店 | | | | | | |
| 岡山县 | 津高店 | | | | | | |
| 九 州 | 宮崎県 | 宮崎店 | | | | | |

(注) ※印の店舗は、79期以降の新設店舗であります。



INFORMATION

株主インフォメーション

■ 株主様ご優待のお知らせ

毎年2月末日、8月31日現在(半年ごと)に1,000株以上の株式をご所有の株主様に、下記の株主優待をご用意しております。

▶ ご優待内容

❶ ❷のうち1つをお選びいただき、同封のハガキ(株主ご優待申込書)にてお申込みください。

※平成19年6月4日(月)までにご優待申込書が到着しない場合は自動的に❷となりますのでご了承ください。

※転居等によりご優待申込書がお手元に届かなかった場合においても、株主ご優待の申込有効期限は平成19年11月末日までとなります。以降はご優待の請求はできませんのでご了承ください。



ご優待品発送は、
7月上旬(予定)
となります。



【所有株式数 1,000株～4,999株】

- ❶ イズミヤ商品券 3,000円 (500円券×6枚) ❷ good-i 特別栽培米*
JAいわて南ひとめばれ 5kg

【所有株式数 5,000株以上】

- ❶ イズミヤ商品券 5,000円 (500円券×10枚) ❷ good-i 特別栽培米*
JAいわて南ひとめばれ 10kg (5kg×2袋)

※農薬・化学肥料を岩手県慣行栽培の50%以下に抑えたお米です。栽培から流通までお米の情報をホームページでご覧いただけます。

■ 株主メモ

- 事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
- 株主総会 定時：毎年5月
臨時：必要の都度随時
- 期末配当受領 毎年2月末日
株主確定日
- 中間配当受領 毎年8月31日
株主確定日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜二丁目2番21号
中央三井信託銀行株式会社
大阪支店証券代行部
同取次所 中央三井信託銀行株式会社
本店および全国各支店
日本証券代行株式会社
本店および全国各支店
- 公告の方法 電子公告の方法により行います。
ただし、電子公告をすることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL (<http://www.izumiya.co.jp>)
- 上場証券取引所 東京、大阪

① 単元未満株式の買増制度についてのご案内

「単元未満株式の買増制度」により、1単元(1,000株)に満たない株数を所有されている場合、1単元(1,000株)に買い増すことができます。

1 単元をお持ちいただく

- 株主総会で議決権を行使できます。
- 株主優待制度を受けられます。

※なお、毎年2月末日(当社決算期日)から起算して12営業日前から2月末日までの間、および8月31日(当社中間決算期日)から起算して12営業日前から8月31日までの間は受付停止させていただきます。また当社が必要と認める場合、受付停止期間を設けることがあります。

① 振込による配当金お受取りのご案内

イズミヤの配当金は、銀行口座と郵便貯金口座(通常貯金口座)へのお振込によるお受取りができます。ご希望の株主様は、下記の株主名簿管理人へ配当金振込指定書をご請求のうえ、お申込みください。

■ 事務のお取扱い(郵便物送付先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
中央三井信託銀行 証券代行事務センター

お問合せ電話番号：0120-78-2031 (9:00～17:00)

手続用紙請求 専用電話：0120-87-2031(24時間受付)